

## 現場管理者IDの登録と現場・契約情報の登録

**現場・契約情報の登録とは**

- ※登録した現場名に「現場ID」、現場担当者名に「現場管理者ID」が付与される。
- ※登録内容は「現場情報」「契約情報」「工事情報」の3つの情報により構成される。
- ※登録にあたっては「現場情報」は必ず登録が必要だが、「契約情報」や「工事情報」は省略も可能。
- ※「現場名」は任意の名称（工事看板での名称など）でも登録できる。

**管理者IDによる現場管理者IDの登録**

- ※「現場・契約情報」を登録する前に現場管理者を登録する。（現場管理者IDは、元請事業者に所属する各現場の現場管理者が、システムにログインしてシステムを使用するためのID。）
- ※現場管理者IDでは新たな現場・契約情報の登録はできない。（現場管理者権限のある現場管理者IDの場合、作成済みの現場情報の「修正」であれば可能。）
- ※管理者ID、または現場管理者ID（現場管理者権限）を有する者が、同じ現場に他の現場管理者IDを追加で登録することもできる。

**管理者IDによる「現場・契約情報」の登録と現場管理者IDの関連付け**

- ※「現場・契約情報」は、元請事業者の管理者IDを有する者が登録する。
- ※「現場・契約情報」は、登録した管理者IDの所属する組織階層に登録される。このため、「現場・契約情報」に登録する現場管理者IDも、同組織に登録されたIDを使用する。一度登録された「現場・契約情報」の組織階層の変更や修正はできない。
- （例）左図では「A1 管理者ID」が登録した「現場・契約情報」は、「支店A1」に登録される。
- ※登録項目は個別に「表示・非表示」の設定ができるが、「現場名」「現場ID」「発注区分」（公共工事、民間工事など）、「有害物質の取り扱いの有無」の項目は必ず表示される。
- ※「現場・契約情報」の登録の際に、現場管理者IDを当該現場の管理者として登録する。すべての「現場・契約情報」の登録が完了すると、現場に「現場ID」が付与される。

- ※2つの現場を同じ現場管理者IDで登録できる。
- ※1つの現場を2つの現場管理者IDで担当できる。
- ※現場IDには、就業履歴および施工体制台帳が関連付けされる。